

# トヨコ通信

2009年6月

ホームページ <http://www.sasada-toyoko.jp/>  
e-mail [sanbal@sasada-toyoko.jp](mailto:sanbal@sasada-toyoko.jp)

発行 : 日本共産党笹田トヨコ後援会  
発行日 : 2009年 6月 1日 第82号  
連絡先 : 大垣市室本町5-8  
日本共産党大垣市後援会  
Tel 78-6865 Fax 78-8572

部内資料

## 6月議会はじまる



### ～人事院勧告による市職員等夏期一時金削減案など24件～

5月22日、議会運営委員会が開催され、21年度第2回定例会の日程と提出議案が明らかにされました。日程は5月29日から6月11日までの14日間、議案は補正予算1件、条例改正7件、請負契約7件等、計24

件です。

議案の中に、人事院勧告に基づき期末手当等の支給率変更の「大垣市職員の給与に関する条例等の一部改正について」があり、支給基準日（6月1日）の前日までに議決する必要があり、議会の会期も5月29日より開催することになり、初日の本会議で先議することになりました。

今回の人事院勧告について、議会運営委員会では「地方分権の時代に、人事院の勧告だからといって、国の言いなりになる必要はない。この不況の中で職員の賃金引き下げは地域経済の衰退に繋がる。この経済情勢中、逆転の発想があってもいいのではないか。議案が議員報酬も特別職も一般職も一緒になっているので反対しにくい。3つに分けて提案すれば、一般職の期末手当の削減については反対することができる」と意見が出され、結局、議員、特別職、一般職それぞれ分けて提案されることになりました。

その他の議案の中で、「請負契約の締結について」は以下のとおりです。

- ・興文小学校南舎耐震改修：2億2,890万円  
…株式会社土屋組（大垣市）
- ・南小学校南舎耐震改修：1億6,989万円  
…岐建株式会社（大垣市）
- ・北小学校南舎耐震改修：4億950万円  
…内藤建設株式会社（岐阜市）
- ・日新小学校校舎耐震改修：2億580万円  
…株式会社宇佐美組（大垣市）
- ・荒崎小学校南舎耐震改修：1億6,485万円  
…株式会社高岩組（大垣市）

- ・静里小学校屋内運動場改築：2億5,620万円  
…株式会社宇佐美組（大垣市）
- ・クリーンセンター旧焼却施設解体：2億2,575万円  
…安藤建設株式会社（東京都港区）

人事院は5月1日、わずか2700社の民間を対象とした「特別調査」の結果、夏期一時金0.2か月分の削減を勧告しました。これが実施されますと、臨時・非常勤職員の賃金、中小企業に働く民間労働者の一時金支給、最低賃金への影響をもたらすなど、今日の景気対策、経済不況を打開する上で逆効果で、ますます地域経済を冷え込ませることは必至です。今、政府がやるべきことは大企業・大銀行の横暴、中小下請け企業いじめを規制するなど、労働者・国民の雇用と暮らしを安定させて内需を拡大することです。この視点で見ると、議会運営委員会での意見は妥当なもので、人事院勧告に従わず、大垣市独自の対応が大切だと思います。（笹田）

### 6月議会の日程

5月29日(金)	9:30	議員総会
	10:00	本会議・提案説明 企画総務・議会運営委員会
6月5日(金)	10:00	本会議・一般質問
6月9日(火)	10:00	建設環境委員会
	13:00	経済産業委員会
6月10日(水)	10:00	文教厚生委員会
	13:00	企画総務委員会
6月11日(木)	9:30	議会運営委員会
	10:00	本会議



我が家の  
スモークツリー

中国・ヨーロッパ原産の落葉高木。花後に綿毛が生じ煙のように見えるので、スモークツリーという名前に。

# みんなで手をつなげれば変えられる！ 5・23 共産党おおがき後援会 トーク集会



5月23日にスイトピアセンターにて「5・23共産党おおがき後援会トーク集会」を開催しました。参加者は90人。会場からの活発な発言も多く、活気のある集会になりました。

ゲストスピーカーは、元衆議院議員でハンセン病患者と二人三脚で問題解決に奔走したせこゆき子さん。

集会はうたごえ集団「ひまわり」の楽しい演奏から始まり、早崎静香さんの落語があり、わきあいあいとした雰囲気スタート。第一部が「破壊が進む生産拠点の今」というテーマで雇用や労働、経営の話、第二部が「社会保障は機能しているのか」というテーマで、介護や保育、教育の現場の状況が報告されました。第三部が「平和で福祉豊かな社会への転換」というテーマで、せこさんが話をしました。

せこさんは「皆さんの話を聞いていると今すぐにも国会に行って皆さんの声を届けたい」と。消費税にしても企業献金にしても自民党も民主党同じ、本当に政治を変えるには共産党が伸びてこそ変えられる。今度の選挙は何としても東海ブロックから2議席以上の共産党国会議員を送り出してくださいと訴えました。



第一部では、メーデー相談村の実践を村助役の小倉さんが報告。相談者は18人、4日間も食事をしていない人が来村。ハローワークに相談村の設置を提案したら歓迎されたとのこと。業者の実態は民商事務局長の井上さんが、滞納者に対する税務署の「差し押さえ」を生々しく語り、農民連の船田さんは、大垣の農業就業者の6割は65歳以上の高齢者。後継者のいない最大の理由は、時給179円という大変低い賃金で生活が成り立たないため、農産物の価格補償や生産者の所得保障が必要と。



第二部では、ケアマネージャの中村さん、介護保険制度は「介護の社会化」としては評価できるが、介護を充実させれば保険料に跳ね返ることや介護認定の問題など訴えました。はだしっこ保育園の園長山田さんは、保育制度も介護保険と同じように、利用者と保育所が直接契約を行い、自治体は要保育度を認定するのみで公的責任は後退する動きがあることを報告。岐阜教組の高木さんは、子どもの貧困も深刻で授業料を払わないと卒業証書がもらえない実態を報告。



と卒業証書がもらえない実態を報告。

会場からも積極的な発言が相次ぎました。オーミケンシの工場閉鎖や高齢者医療の改悪

で「垣老」が危ないと、後期高齢者医療制度等の廃止の意見がでました。熱気に満ちた会場の雰囲気司会をしていた私もつつい聞き入ってしまう場面が何度かありました。